



徹の部屋

Vol.5

2026 年 1 月 24 日 (土)

14 時開演 (13 時半開場、17 時頃終演)

今井館聖書講堂 (駒込)

一般 4,000 円/学生 2,500 円

11 時 30 分より若い音楽家による
無料のコンサートがあります

喉元過ぎれば熱さを忘れるといいますが、決してバッハを全曲弾く大変さを忘れたわけではありせん。ただやはり時折バッハに戻ってくることの大事さを、日々の中にかみしめることが増えました。なかなか決心がつかず、お知らせが遅くなり申し訳ありませんが、また全曲を演奏したいと思います。門下生による演奏会とあわせてお聴きください。

J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 (全曲) BWV 1007-1012

チェロ：山本 徹

お問い合わせ・お申込み：<https://scordatoru.wixsite.com/toru-yamamoto/contact>
(右下の QR コードからお申込みいただけます)

会場：今井館聖書講堂 (駒込駅徒歩 11 分) 文京区本駒込 6-11-15





山本 徹 (バロックチェロ)

東京藝術大学器楽科、同大学院古楽専攻、及びチューリヒ芸術大学修了。チェロを土肥敬、河野文昭、北本秀樹、鈴木秀美、ルール＝ディールティーンズの各氏に師事。また東京藝術大学バッハカンタータクラブにて小林道夫氏の指導のもと研鑽を積む。

通奏低音奏者としての信頼も各方面より篤く、バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカ等、国内のオリジナル楽器オーケストラの主要メンバーとして定期公演・録音・海外ツアーに参加する。根本卓也氏とのユニット「ジュゴンボーイズ」ではクーブランのコンセル全曲演奏会を 2 度行うほか、通奏低音ユニットとして本村睦幸氏の CD「ナポリのリコーダー協奏曲」録音にも参加する。2018 年に有志と立ち上げた「オルケストル・アヴァン＝ギャルド」では理事および首席チェロ奏者を務め、圓谷俊貴氏主宰「プロムジカ・バロック・アカデミー」でも首席チェロ奏者・インスペクターを務める。

2006 年第 20 回国際古楽コンクール＜山梨＞第 2 位。翌年には同コンクール委員会の推薦により栃木・蔵の街音楽祭にてリサイタルを行う。2008 年第 16 回ライブツィヒ国際バッハ・コンクール第 2 位。2011 年ブルージュ国際古楽コンクール審査員賞、及びオランダ・ファンヴァッセナール国際コンクール優勝。2010 年度文化庁新進芸術家海外研修員、2011 年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2016 年東京藝術大学の集中講義「古楽器概論」講師、2017 年シンガポール国立大学ヨン・シュウトウ音楽院でのマスタークラス及び国際古楽コンクール＜山梨＞審査員、また 2020 年には新・福岡古楽音楽祭の古楽講座「むかしの楽器～チェロ編」講師を務めるなど、オリジナル楽器とバロック音楽の普及にも力を入れている。2025 年 4 月より東京藝術大学古楽科講師。



会場にお客様用駐車場はございません。

近隣のコインパーキングをご利用ください。